

## アスリートの言葉

### 『日本男児』

長友佑都/著 ポプラ社 2011

「意志あるところ道はできる」

「努力は裏切らない」

愛媛県出身で世界を舞台に活躍している長友佑都選手を支えたのは、この二つの言葉でした。世界一のサイドバックになるという目標を実現するために日々努力してきた強い意思と不屈の精神。壁にぶつかることは成長のチャンスだと言える長友選手のアツさが伝わる一冊。

### 『前に進むチカラ

#### 折れない心を作る7つの約束』

北島康介/著 文藝春秋 2011

北京オリンピック以降の休養、大会での不調、引退かという報道…。壁を乗り越えようとしたときに北島選手が感じたことが正直に書かれています。この一冊は、あなたが人生の困難に出会ったときにきっとチカラになります。「それでも一人では戦えない」…日本のために泳ぎたいと思った北島選手のホントの気持ちが分かる本。

ご質問やご意見は、メールでも受け付けます。

アドレスは、[ya@ehimetosyokan.jp](mailto:ya@ehimetosyokan.jp)

(件名に「YAメールレファレンス」と入れてください。)

お名前、連絡先メールアドレスも忘れずに入力してください。

スポーツの秋。読書の秋。  
アスリートの本に  
注目してみよう！！



### 『ほまれ』

澤穂希/著 河出書房新社 2008

ワールドカップで優勝してから起こった「なでしこジャパン」ブーム。その中心メンバー澤選手が書いた初めての自叙伝です。12歳からプロチームで戦ってきた澤選手の言葉は、強く心に残ります。世界一になっても、まだ夢の途中と言う澤選手。座右の銘は『夢は見るものではなく叶えるもの』という言葉に納得です。

### 『夢を跳ぶ

#### パラリンピック・アスリートの挑戦』

佐藤真海/著 岩波ジュニア新書 2008

大学2年のときに骨肉腫というガンを発症し、命と引き換えに右足をひざしたから切断した佐藤さん。生きる意味を見失いかけた彼女が、その後陸上競技を始め、北京パラリンピックの走り幅跳び選手として活躍するようになるまでの努力の日々を綴った本。生きることや命の尊さを改めて考えさせられました。

貸出中の本には予約もできます。カウンターでお尋ねください。  
その他の展示本リストは、HPからご覧になれます。

## YAコーナーのご案内

YAコーナーには、文学・哲学・心理学・社会学・科学・芸術・スポーツなど、10代のみなさんに読んで欲しいいろいろな分野の本を約1500冊そろえています。

「日本一周 本の旅  
第6弾  
～九州・沖縄地方編～  
ぜひ、読んでみて！」



ダ・ヴィンチ

日経エンタテインメント!

Seventeen

YA向きの雑誌コーナーは  
もうチェックしましたか？  
雑誌で最新情報をゲット

### 愛媛県立図書館

〒790-0007 愛媛県松山市堀之内

TEL:089-941-1441 FAX:089-941-1454

開館時間 (火～金) 午前9時40分～午後7時

(土日・祝日) 午前9時40分～午後6時

【子ども読書室は午後5時まで】

休館日 月曜、館内整理日(月末)、年末年始

<http://www.ehimetosyokan.jp>

(携帯 <http://www.ehimetosyokan.jp/contents/i/index.htm>)

愛媛県立図書館 YAコーナー

# YAつうしん

Vol.18 2011.11



読書週間は、  
10月27日から11月9日まで。  
今年の標語は、  
「信じよう、本の力」です。



携帯サイトはこちら。  
本の検索や予約ができます。  
登録はカウンターで！